

令和8年度 大学院看護学研究科（博士前期課程）入学者選抜要項（第2回）

1 入試等日程

区 分	看 護
	一般選抜／社会人特別選抜
① 願書受付期間	R7/12/8(月)～12(金)
② 選抜期日	R8/1/14(水)
③ 合格発表	R8/1/30(金)
④ 入学手続期間	R8/2/18(水)～20(金)

2 入学者選抜要項等

区 分	一 般 選 抜	社 会 人 特 別 選 抜
人 員 募 集	看護学専攻 若干名 (研究コース／専門看護師コース)	
出 願 資 格	看護師資格又は看護師国家試験受験資格を有する者（令和8年3月までに取得見込の者を含む。）で、次のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者 (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者 (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者 (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者 (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された	左記一般選抜の出願資格を持ち、医療機関等や官公庁に在職し、機関の長から推薦された入学時3年以上の実務経験がある者

出 願 資 格	者及び令和8年3月までに授与される見込みの者 (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第5号) (8) 学校教育法第 102 条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者 (9) 学校教育法第 104 条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月 31 日までに授与される見込みの者 (10) 令和8年3月31日で大学に3年以上在学する者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者 (11) その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和8年4月1日までに22歳に達する者 ※ 出願資格(5)により出願を希望する者は、出願締切日1か月前までに出願手続先へ問い合わせること。 ※ 出願資格(8)、(10)又は(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。 ※ 専門看護師（CNS）コースは、老年看護分野で5年以上の臨床経験をもっている看護師を対象とする。	
選 抜 方 法	英語、小論文及び面接試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。 ※ 英語は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点とする。	英語、小論文及び面接試験の結果並びに成績証明書、推薦状の内容等を総合判断して行う。 ※ 英語は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点とする。

※ TOEIC／TOEFL について

本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内に受験した TOEIC L&R（公開テスト）又は TOEFL（iBT）の成績を証明する書類（TOEIC は Official Score Certificate、TOEFL は Test Taker Score Report）の原本（TOEIC については、デジタル公式認定証又は TOEIC 申込サイトからのスコアでも可）を提出すること。

なお、TOEIC L&R（公開テスト）及び TOEFL（iBT）は実施日及び実施会場が限られているため、各試験の結果が送られるまでの日数も考慮のうえ、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。